

## 令和四年度 第二学期終業式 式辞

皆さんおはようございます。今日もたくさんの表彰がありました。二学期に表彰された皆さん、おめでとうございます。

それでは、令和四年度 第二学期終業式にあたり、校長先生のお話を始めます。まず、二学期の反省の発表では、三年生の石崎さん、四年生の井出さんから、二学期に頑張ったことや三学期に頑張りたいことをていねいに説明してくれました。特に、石崎さんは、五七五七七の短歌で気持ちを表現したり、井出さんは、埼玉県の常盤小との交流のことを発表したりしました。発表を聞いた皆さんも、二学期に立てた目標に向かって頑張り、できるようになったことがたくさんあったと思います。

二つ目の発表は、各学級のあいさつの反省でした。五軒小の一番の目標は、「あいさつ」です。いつでも、だれにでも、しっかりとあいさつし、三学期は全てのクラスが百点になるようにしましょう。

さて、二学期を振り返ると、心に残るたくさんの行事がありました。九月の五年生の自然体験学習から始まり、六年生の陸上記録会・継走大会、各学年の遠足、全力で頑張った持久走、おうちの人と楽しんだ五軒ハートフル、六年生が企画してくれたドッジボール大会、そして、合唱部や吹奏楽部の発表会など、行事を通して、一人一人の頑張りや成長を見ることができて、とても嬉しく思っています。特に、先ほど四年生の井出さんから発表がありました。埼玉県深谷市立常盤小学校とオンラインで交流しました。遠く離れた小学校とつながって学習を行い、水戸市を代表して、五軒小の様子や水戸市のことなどたくさん紹介しました。常盤小からは、新しい一万円札のモデルになる渋沢栄一さんについてくわしく発表がありました。茨城新聞だけでなく、埼玉新聞にも五軒小の記事が紹介されていたのはとても驚きました。四年生の発表は、内容も、作った資料もとても素晴らしかったです。時間をかけてよく準備をしてくれま

した。皆さんで拍手を送りましょう。

さて明日からは冬休みです。クリスマスやお正月があつて、家族で出かけた  
り、お客様がいらしたり、お年玉をもらったたり、楽しいことがたくさんありそ  
うですね。校長先生から、新年を迎えるに当たつてお願いがあります。それは、  
五軒健児にもあるように、自分の夢や希望をしっかりと頭に描いてほしいとい  
うことです。そして、夢や希望を実現するために何をしたらよいか、よく考えて  
ほしいと思います。

ここで一つ質問をします。これを見てください。（桜の木の写真）これは、  
五軒小の桜の木です。では、木の下の中はどうなっているでしょうか。（ね  
っこの絵）土の下には、根があります。一年生にも分かる言葉で言うと、根は  
根っこのことですね。

木の根はとても深く、たくさんの根が土の中に広がっています。なぜなら、  
台風や大雨で、木が簡単に倒れないようにしているからです。今皆さんをこの  
木に例えると、夢を実現させるために、根を張つて、土台を作っているところ  
だと思います。これを見てください。（木のイラスト）国語や算数の勉強を頑  
張ることも、運動をすることも、難しいことや苦しいことがあつてもあきらめ  
ず頑張ることも、気持ちのよい挨拶をすることも、人に優しくすることも、皆  
さんの土台となる根を広げていくことにつながります。

あと少しで、新しい年、二〇二三年を迎えます。自分の夢や希望について考  
え、その実現のために、頑張つて根を深くしてほしいと思います。

最後になりますが、冬休み、安全や健康に十分注意して、一月十日、全員が  
元気に登校することを楽しみにしています。では、良いお年をお迎えください。